

地域医療支援病院業務報告書						
2025年 9月 1日						
愛知県知事殿						
開設者 住 所 愛知県刈谷市住吉町5丁目15番地						
氏 名 医療法人豊田会						
理事長 豊田 鐵郎						
下記のとおり、2024年度の業務に関して報告します。						
記						
1 病院の名称等						
名 称	医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院					
所 在 地	愛知県刈谷市住吉町5丁目15番地					
診 療 科 名	内科、消化器内科、呼吸器内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、精神科、脳神経内科、循環器内科、小児科、外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺外科、小児外科、整形外科、リウマチ科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、放射線診断科、麻酔科、放射線治療科、リハビリテーション科、病理診断科、歯科、歯科口腔外科 計 30科目					
病 床 数	精 神	感 染 症	結 核	療 養	一 般	合 計
	0	6	0	0	698	704
2 施設の構造設備						
施 設 名	設 備 概 要					
集 中 治 療 室	(主な設備) 人工呼吸器、PCPS、IABP、超音波診断装置、透析装置、除細動器、生体情報管理システム、体外式ペースメーカー、心電計、ポータブルX線撮影装置 ICU:10床 / CCU:4床 / NICU:3床 病床数 17床					
化 学 検 査 室	(主な設備) 検体搬送システム、生化学自動分析装置、多項目自動血球分析装置					
細 菌 検 査 室	(主な設備) 迅速微生物同定検査装置、全自動遺伝子解析装置、血液培養自動分析装置					
病 理 検 査 室	(主な設備) 自動標本作成装置、病理細胞診検査業務支援システム、全自動免疫染色装置					
病 理 解 剖 室	(主な設備) 解剖台、遺体保冷库					
研 究 室	(主な設備) パソコン、プロジェクター、高精細モニター、大型液晶モニター					
講 義 室	室数：5室	収容定員 303 人				
図 書 室	室数：1室	蔵書数：10,402冊程度				
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 別紙A：救急用又は患者搬送用自動車の主な設備 別紙B、C：参考資料 保有台数 1 台					
医薬品情報管理室	〔専用室の場合〕 床面積 82.29 m ² (D I 室) 〔共用室の場合〕					

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

2 規則第9条の2第1項各号に掲げる事項を記載した書類を添付すること。

紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

1 算定期間 2024年 4月 1日 ～ 2025年 3月 31日

2 紹介率 73.8 % 資料1-1：紹介率

紹介患者の数 (A)	初診患者の数 (B)	紹介率 ($A/B \times 100$)
22,269 人	30,134 人	73.8 %

3 逆紹介率 71.6 % 資料1-2：逆紹介率

逆紹介患者の数 (C)	初診患者の数 (B)	逆紹介率 ($C/B \times 100$)
21,593 人	30,134 人	71.6 %

- ※1 各人数については、前年度の延べ人数を記入すること。
- ※2 紹介率及び逆紹介率は、小数点以下第1位まで記入すること。
- ※3 紹介率が80%以上であることを承認の要件とする場合で、紹介率が65%以上80%未満の病院にあつては、今後、2年間で紹介率を80%以上とするための具体的な年次計画を明らかにする書類を添付すること。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

共同利用の実績

(地域の医療従事者による診療、研究又は研修のための利用)

1 共同利用の実績

- ・共同利用を行った医療機関の延べ機関数 6,019件
- ・申請者と直接関係のない医療機関の延べ機関数 6,013件
- ・共同利用に係る病床の病床利用率 40.8%
- ・共同利用施設(図書室、会議室、研究室)利用件数 0件
- ・諸記録閲覧申請件数 0件

資料2-1: 2024年度 共同利用の実績

2 共同利用の範囲等

【共同利用に関する医療機器】

コンピュータ断層撮影装置(CT)、磁気共鳴画像診断装置(MRI)、ラジオアイソトープ検査装置(RI)、X線一般撮影装置、ポジトロン断層撮影装置(PET/CT)、上部消化管内視鏡検査、心エコー検査、下部消化管レントゲン検査、トレッドミル運動負荷心電図検査、ホルター心電図検査、脳波検査、ホルター血圧検査、一般肺機能検査、骨塩定量検査、マンモグラフィ、超音波検査、12誘導心電図、ABI検査、ABPM

【共同利用に関する施設】

図書室、会議室(5室)、研究室、共同利用病床(5床)

※2 病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象としたものを記入すること。

3 共同利用の体制

共同利用に関する規程	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	
利用医師等登録制度の担当者	氏 名	
	職 種	医師 (患者サポートセンター長)

※3 共同利用に関する規程がある場合には、当該規程の写しを添付すること。

共同利用に関する規定: 資料2-2~2-8

4 登録医療機関の名簿

医 療 機 関 名	開設者名	住 所	主たる診療科	申請者との経営上の関係
476 施設		別紙参照(資料2-9)		

※4 申請に係る病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関についてのみ記入すること。

5 常時共同利用可能な病床数 5床

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

救急医療提供の実績

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職 種	氏 名	勤 務 の 態 様	勤 務 時 間	備 考
別紙参照(資料3)			<div> <div>常勤</div> <div>非常勤</div> </div> <div> <div>専従</div> <div>非専従</div> </div>		

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	名称 (ICU・CCU・NICU) 17 床
専用病床	名称 (救命救急センター) 16 床

※ 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記入すること。

3 重症救急患者に必要な検査又は治療を行うために必要な診療施設の概要

施 設 名	床 面 積	設 備 概 要	24時間使用の可否
救命救急センター	1,019.18 m ²	(主な設備) 人工呼吸器/超音波画像診断装置/除細動器 生体情報管理システム/体外ペースメーカー 血液ガス分析装置/持続緩徐式血液浄化装置	可
救急処置室	193.08 m ²	(主な設備) PCPS/超音波画像診断装置/人工呼吸器 除細動器/生体情報モニター 心臓マッサージシステム	可
ICU・CCU・NICU	ICU 451.51 CCU 79.34 NICU 41.56 m ²	(主な設備) 人工呼吸器/PCPS/IABP/超音波画像診断装置 透析装置/除細動器/生体情報管理システム 心電図/体外ペースメーカー ポータブルX線撮影装置/血液ガス分析装置	可
放射線検査室 (撮影室)	1,087.84 m ²	(主な設備) コンピュータ断層撮影装置(CT)/磁気共鳴画像診断装置(MRI)/X線一般撮影装置 ポータブルX線撮影装置 超音波画像診断装置	可
アンギオ室	408.63 m ²	(主な設備) 多目的血管撮影装置:2台/IVUS/OCT 心臓血管撮影装置:1台/IABP/ ロータブレーター	可
臨床検査室	1,538.84 m ²	(主な設備) 生化学自動分析装置/血液ガス分析装置 多項目自動血球分析装置/全自動同定感受性 検査システム/全自動化学免疫測定装置 全自動輸血検査装置/超音波診断装置 解析付心電計	可

手術室 (3階+4階)	2,217.71 m ²	(主な設備) 手術室：12室 内視鏡手術支援ロボット/人工心肺装置 移動型X線透視診断装置/超音波凝固切開装置/除細動器/内視鏡システム手術用顕微鏡システム/全身麻酔器/ポータブルX線撮影装置/超音波画像診断装置	可
内視鏡センター	674.08 m ²	(主な設備) 内視鏡検査室:4室/X線透視診断装置:3室 内視鏡システム/内視鏡ビデオスコープ(胆膵・超音波・気管支・消化管等):78本 高周波手術装置/アルゴンプラズマ凝固装置	可

4 救急医療の提供の実績

救急用又は患者搬送用の自動車により搬入した救急患者の延べ数	9,453 人 (3,790 人)
上記以外の救急患者の延べ数	16,901 人 (3,667 人)
合計	26,354 人 (7,457 人)

※ () 内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

5 保有する救急用又は患者搬送用の自動車の出動回数 5 回

6 備考

救命救急センターの指定：2011年4月1日
救急病院の認定告示（認定期間）：2023年2月1日～有効期限 2026年1月31日

※特定の診療科において、重症救急患者の受入れ体制を確保する場合は、その旨を記入すること。

既に、「救急病院等を定める省令」（昭和39年厚生省令第8号）に基づき知事の救急病院の認定を受けている病院及び「救急医療対策の整備事業について」（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあつては、その旨を記入すること。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

1 研修の内容

資料4-1:「地域医療支援研修_実績」参照

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	37回
(2) (1) の合計研修者数	789人

※ 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

(1) 研修プログラムの有無 ☒ 有 ・ 無

資料4-2:「地域医療支援研修プログラム」参照

(2) 研修委員会の有無 ☒ 有 ・ 無

資料4-3:「地域医療支援研修委員会規程」参照

(3) 研修指導者

氏 名	職 種	診 療 科	役 職 等	臨 床 経 験 年 数	備 考
資料4-2:「地域医療支援研修プログラム」参照					

※ 研修責任者については、備考欄にその旨を記入すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施 設 名	床 面 積	設 備 概 要
第1・2・3会議室	329.84 m ²	(主な設備) プロジェクター、スクリーン、パソコン、 ホワイトボード、AV機器、机、261席
第4会議室	51.13 m ²	(主な設備) プロジェクター、スクリーン、パソコン、 ホワイトボード、机、24席
第5会議室	31.71 m ²	(主な設備) プロジェクター、スクリーン、パソコン、 ホワイトボード、机、18席
研究室 (第6会議室)	46.28 m ²	(主な設備) プロジェクター、高精度モニター、 パソコン、大型液晶モニター、AV機器、 ホワイトボード、机、24席

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

1 管理責任者等

	氏 名	職 種	役 職 等
管 理 責 任 者 の 氏名、職種、役職等		医 師	病院長
管 理 担 当 者 の 氏名、職種、役職等		事 務	患者サポートセンター 地域連携室 副室長

2 諸記録の保管場所及び分類方法

		保 管 場 所	分 類 方 法
診 療 に 関 す る 諸 記 録	病 院 日 誌	情報企画室サーバ 総務室	日付順
	各 科 診 療 日 誌	情報企画室サーバ 診療部・看護部	日付順
	処 方 せ ん	電子カルテサーバ 薬剤部	患者日付順
	手 術 記 録、看 護 記 録、検 査 所 見 記 録	電子カルテサーバ	患者日付順
	エ ッ ク ス 線 写 真	電子カルテサーバ 放射線技術科	患者日付順
	紹 介 状	電子カルテサーバ 地域連携室	患者日付順
	退 院 し た 患 者 に 係 る 入 院 期 間 中 の 診 療 経 過 の 要 約	電子カルテサーバ 診療情報部	患者日付順
病 院 の 管 理 及 び 運 営 に 関 す る 諸 記 録	共同利用の実績	地域連携室	日付順
	救急医療の提供の実績	企画管理室	日付順
	地域の医療従事者の資質の向上を図る ための研修の実績	地域連携室	日付順
	閲覧の実績	地域連携室	日付順
	紹介患者に対する医療提供及び他の病 院又は診療所に対する患者紹介の実績 の数を明らかにする帳簿	地域連携室	日付順

※ 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の
閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	氏名		職種	役 職 等	
			医 師	副院長 患者サポートセンター長	
閲覧担当者	氏名		職種	役 職 等	
			事 務	患者サポートセンター 地域連携室 副室長	
閲覧場所	地域連携室、図書室、 K T メディネット（地域医療ネットワークシステム）				
総 閲 覧 件 数	医 師	歯科医師	地方公共 団 体	そ の 他	合 計
	43,738	197	0	0	43,935
資料6-1：閲覧実績					
閲覧手続の概要	【来院しての閲覧】 事前に「諸記録閲覧申請書」にて地域連携室へ申請 診療録： 図書室にて閲覧担当者同席のもと、閲覧 （電子カルテで閲覧する場合は当院指定利用者 I D を使用） 管理及び運営に関する諸記録： 地域連携室にて閲覧担当者より諸記録を提示 【K T メディネットによる閲覧】 別紙参照 資料6-2：「地域医療ネットワークシステム運用管理規程」 資料6-3：「診療情報提供に関する同意書」 資料6-4：「診療情報提供に関する不同意書」 資料6-5：「診療情報提供に関する同意説明」				

医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催の実績

1 委員会の開催回数

4 回

2 委員会における議事の概要

資料7-1 a、7-1 b、7-1 c：地域医療支援委員会 委員名簿 参照

「2024年度第1回(通算第35回)刈谷豊田総合病院 地域医療支援委員会」

日時：2024年5月2日 14:00～14:30 Web (Zoom) 開催

出席者数：15名、欠席者数：3名

資料7-2：第35回 地域医療支援委員会 議事録 参照

【議事の概要】

- ・登録施設制度登録状況報告
- ・共同利用（医療機器、病床）運用状況報告
- ・2023年度地域医療支援研修実績および2024年度地域医療支援研修計画報告
- ・刈谷豊田総合病院の実績（紹介・逆紹介、救急医療提供体制）報告
- ・病院長就任挨拶（3つの「幸せ」をお届けできる地域の中核病院として）

「2024年度第2回(通算第36回)刈谷豊田総合病院 地域医療支援委員会」

日時：2024年8月1日 14:00～14:30 Web (Zoom) 開催

出席者数：15名、欠席者数：3名

資料7-3：第36回 地域医療支援委員会 議事録 参照

【議事の概要】

- ・登録施設制度登録状況報告
- ・共同利用（医療機器、病床）運用状況報告
- ・地域医療支援研修実績報告
- ・刈谷豊田総合病院の実績（紹介・逆紹介、救急医療提供体制）報告
- ・AIを用いた読影支援システムの導入について

「2024年度第3回(通算第37回)刈谷豊田総合病院 地域医療支援委員会」

日時：2024年11月7日 14:00～14:30 Web (Zoom) 開催

出席者数：18名、欠席者数：0名

資料7-4：第37回 地域医療支援委員会 議事録 参照

【議事の概要】

- ・登録施設制度登録状況報告
- ・共同利用（医療機器、病床）運用状況報告
- ・地域医療支援研修実績報告
- ・刈谷豊田総合病院の実績（紹介・逆紹介、救急医療提供体制）報告
- ・当院のCKD診療のご案内

「2024年度第4回(通算第38回)刈谷豊田総合病院 地域医療支援委員会」

日時：2025年2月6日 14：00～14：30 Web (Zoom) 開催

出席者数：14名、欠席者数：4名

資料7-5：第38回 地域医療支援委員会 議事録 参照

【議事の概要】

- ・登録施設制度登録状況報告
- ・共同利用（医療機器、病床）運用状況報告
- ・地域医療支援研修実績報告
- ・刈谷豊田総合病院の実績（紹介・逆紹介、救急医療提供体制）報告
- ・当院の顎骨骨髓炎の治療について（高気圧酸素療法の応用）

【別添資料】

資料7-6：刈谷豊田総合病院 地域医療支援委員会規程

患者相談の実績

患者相談を行った場所	患者サポートセンター 総合相談室		
患 者 相 談 担 当 者	氏 名	職 種	役 職 等
		社会福祉士	総合相談室 室長
		看護師	患者相談Gリーダー
		事務	患者相談Gリーダー
		看護師	患者相談G相談員
		社会福祉士	患者相談G相談員
		社会福祉士	患者相談G相談員
患 者 相 談 件 数	9,462件		
患者相談の概要			
○総合相談室（医療福祉相談G）		○総合相談室（患者相談G）	
心理・社会的問題	2,268 件	施設案内／駐車場	1,582 件
退院援助	14 件	受診手続き	681 件
受診・受療援助	431 件	受診科相談	145 件
経済的問題	87 件	不安、受診相談	614 件
社会復帰援助	4 件	患者支援（介助等）	471 件
		医療相談（医療費・書類）	122 件
		健康・療養・介護相談	1,114 件
		その他	1,929 件
相談件数小計	2,804 件	相談件数小計	6,658 件
資料8：2024年度 相談事例概要			

※ 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

居宅等における医療の提供の推進に関する支援の状況

居宅等医療提供施設等における連携の緊密化のための支援等の実績

- ・ 訪問看護ステーションとの連携会議（年1回開催）への参加
- ・ ケアマネジャーとの情報交換会（年1回開催）への参加
- ・ 在宅療養サービス提供者（訪問看護師やケアマネジャーなど）が当院医師とタイムリーに連絡がとれるように『担当医連絡票』を活用した連絡体制を構築
 - ↳ 担当医連絡票による情報提供：462件（2024年度）
- ・ 退院時共同カンファレンスの実施
 - ↳ 介護支援等連携指導料 算定件数 163件（2024年度）
 - 退院時共同指導料2 算定件数 203件（2024年度）
 - 多機関共同支援加算 算定件数 48件（2024年度）

医療を受ける者又は地域の医療提供施設に対する情報の提供の実績

【医療を受ける者に対する情報提供】

- ・ 患者向け広報誌「医心伝心」の発行：4回(①2024/4 ②2024/7 ③2024/10 ④2025/1)
- ・ 市民公開講座の開催：4回(①2024/9/19 ②2024/10/17 ③2024/12/2 ④2025/3/3)
- ・ 骨粗しょう症教室：4回（①2024/5/27 ②2024/8/30 ③2024/11/29 ④2025/02/10）
- ・ 情報コーナーを設置し、パンフレットや各種案内を配置（総合相談室、がん情報ラウンジ）
- ・ ケーブルテレビ キャッチネットワークへの出演（①2024/7 産婦人科医 ②2024/8 麻酔科医）

【地域の医療提供施設に対する情報提供】

- ・ 診療情報提供書：31,314件/2024年度
- ・ 訪問リハビリ指示書：24件/2024年度
- ・ 訪問看護指示書：987件/2024年度
- ・ 看護要約：3,081件/2024年度
- ・ 地域医療機関、介護事業所に向けた地域連携広報誌「地連ほっとLINE」の発行：4回/2024年度
- ・ KTメディネットによる情報公開：接続施設数 288施設(2024年度末時点)

その他居宅等における医療の提供の推進に関し必要な支援の実績

- ・ 当院とケアマネジャーとの連携上の問題点について協議し、連携強化を図ることを目的に、刈谷市役所長寿課、地域包括支援センター、ケアマネ連絡協議会と共同で『刈谷豊田総合病院と介護支援専門員との連絡協議会』（2回/年）を開催している。
- ・ ケアマネ連絡協議会において「刈谷豊田総合病院と介護支援専門員との連携マニュアル」の作成および見直しを行い、相互の連携を円滑に行う仕組み作りをしている。マニュアルは常に双方が最新情報を把握できるように刈谷豊田総合病院のホームページに掲載し、ダウンロードできるようにして活用も推進している。

その他地域医療支援病院に求められる取組みの状況

1 連携体制を確保するための専用の室、担当者

専 用 の 室 の 名 称	患者サポートセンター 地域連携室		
担 当 者	氏名	職種	役職等
		事務	患者サポートセンター 地域連携室 副室長

2 病院の機能に関する第三者による評価

評 価 を 行 っ た 機 関 名	公益財団法人 日本医療機能評価機構
評 価 を 受 け た 時 期	2023年6月15日～2028年6月14日
	資料10-1, 10-2：認定証

※ 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

3 退院調整部門の取組

退院調整部門の実績	資料10-3：2024年度_専任退院支援配置
<ul style="list-style-type: none">・入退院支援室に退院支援者として看護師5名、MSW9名を配置・全病棟に専任退院支援者を配置・入院早期に専任退院支援者がスクリーニングを行い、退院調整が必要な患者を抽出し、病棟と情報共有している。2018年4月からは入院時支援を行った定期入院患者を対象に、退院困難要因のある患者に関する情報を入院前より把握して、退院支援に着手する準備を行っている。・患者および家族と面談後、病棟専任退院支援者・退院支援部門看護師・MSW・病棟看護師による4者カンファレンスを実施し、退院支援計画について協議し、病棟と協働で退院支援に取り組んでいる。 <p>2024年度の実績は下記の通りである。</p> <ul style="list-style-type: none">・スクリーニング件数：17,577件/年・退院支援介入件数：8,115件/年・4者カンファレンス件数：9,368件/年・入院時支援件数：2,109件/年 <p>在宅退院に向け、地域医療機関や在宅支援関連部門、行政などと適宜面会を実施している。</p> <p>2024年度の面会総数は957件。3回以上の面会があったのは100施設で計642件。</p>	

4 地域連携を促進するための取組みの実績

策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容

- | | |
|----------------------------|--------------|
| ・大腿骨頸部骨折地域連携パス | : 一方向型地域連携パス |
| ・脳卒中地域連携パス | : 一方向型地域連携パス |
| ・がん地域連携パス（肺・乳腺・胃・肝・大腸・前立腺） | : 循環型地域連携パス |
| ・狭心症・心筋梗塞地域連携パス | : 循環型地域連携パス |
| ・心房細動アブレーション地域連携パス | : 循環型地域連携パス |
| ・心不全地域連携パス | : 循環型地域連携パス |
| ・糖尿病地域連携パス | : 循環型地域連携パス |
| ・C K D 地域連携パス | : 循環型地域連携パス |

※愛知県による「精神・身体合併症連携推進事業」により、刈谷病院（精神科病院）との間で精神・身体合併症連携パスを運用中

地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み

《地域連携パスの活用》

医療の機能分化を推進するために積極的に地域連携パスを活用している。大腿骨頸部骨折、脳卒中、がん（肺・乳腺・胃・肝・大腸・前立腺）、狭心症・心筋梗塞、心房細動アブレーション、心不全、糖尿病、C K D の8種類の地域連携パスを運用している。また、地域連携パスの円滑な運用と改善を目的に会議の開催や連携先訪問を実施している。

- ・地域連携パス（精神身体合併症連携パスを除く）の運用状況報告と検討
地域連携パス推進部会 2回/年（①2024年9月13日 ②2025年2月7日）
- ・大腿骨頸部骨折地域連携パスおよび脳卒中地域連携パスの運用報告と計画の評価、見直し
地域連携パス情報交換会 3回/年（①2024年6月24日 ②2024年10月28日 ③2025年2月17日）
- ・地域連携パス推進のための医療機関訪問 2024度 31件/年

5 病院が果たしている役割に関する情報発信の実績

情報発信の方法

ホームページ、患者向け広報誌、(医心伝心)、地域連携広報誌（地連ほっとLINE）、院内掲示、配布用リーフレットの配置、インスタグラム、L I N E、Y o u t u b e

内容等の概要

ホームページ：病院概要、診療科・部門紹介、診療実績、受診方法、

医療の知恵袋（市民公開講座） 他

患者向け広報誌（医心伝心）：トピックス紹介、疾病についての解説や予防のポイント、

在宅療養・福祉関連情報提供 他

地域連携広報誌（地連ほっとL I N E）：医療機関および医療従事者を対象としたトピックス紹介、
地域医療連携に関する情報提供、研修・セミナー案内 他

院内掲示（ポスター、デジタルサイネージ）、配布用リーフレット：来院者向けのお知らせ

インスタグラム、L I N E：病院からのお知らせ、地域医療連携推進のための案内 他

Y o u t u b e：病院紹介、検査・治療の紹介、研修で使用した動画の一般公開